

平成27年度福岡市民芸術祭参加

せいざん しゅうげつ げんかん

青山舟月の阮咸弾きカタリ

「いざ、カタリの世界へ～温故知新の道～」

開催日 平成27年10月17日(土)
開場 12時30分
開演 13時
終演 15時(予定)
場所 ぽんプラザホール
チャンネルシティ博多近隣
福岡市博多区祇園町8-3
092-262-5027
入場料 前売り：2500円
当日券：3000円
(空席次第)



ゲスト：裴永珍(ベヨンジン)

前売り券の購入は10月15日(木)までに
電話・FAX・メールのいずれかで
下記までご連絡ください。

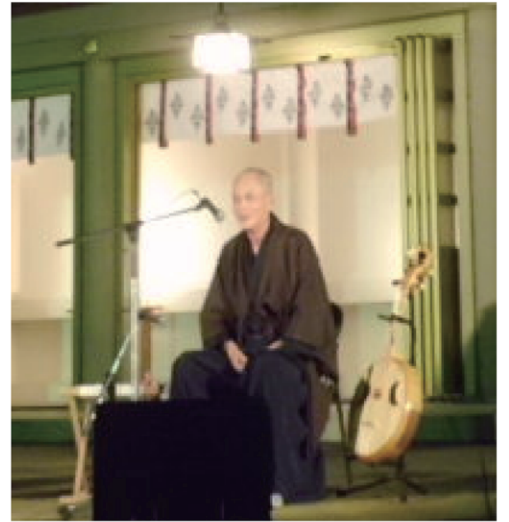
お問い合わせ先
「二胡・月琴教室シルクロード」

福岡市東区香椎駅前1-3-15-110
<http://musicsilkroad.web.fc2.com>
電話・FAX 092-517-8617
メール music-silkroad@nifty.com

後援：福岡市・(公財)福岡市文化芸術振興財団・福岡市教育委員会

げっきん・げんかん

月琴・阮咸奏者。カタリ人。
二胡・月琴教室シルクロード主宰。
博多町人文化連盟会員・香椎宮雅楽保存会会員。
晋の時代の詩人・音楽家、阮咸（げんかん）様が
愛用した琵琶を元に、作られた楽器が「阮咸」で
ある。独特の低い声に楽器の音色を織り交ぜながら、
物語をカタル。神社や病院、学校、公民館、
地域のイベントなどで幅広く演奏を行う傍ら、能
・狂言、三味線、雅楽など、日本の伝統芸能にも
目を向け、取り組む。

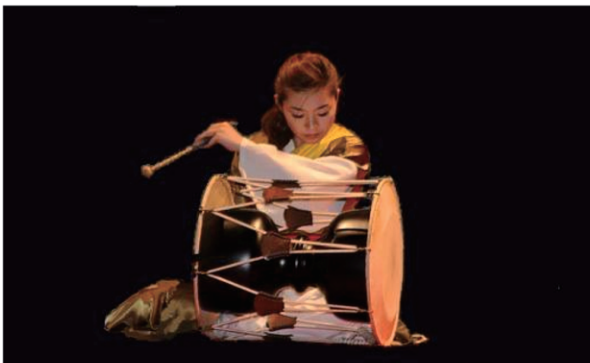


青山舟月

演目 「いざ、カタリの世界へ～温故知新の道～」

温故知新（おんこちしん）とは、孔子の「論語」より、古い事柄や学説などを研究して、そこから新しい知識や現代的意義を見出すことです。韓国の伝統楽器杖鼓（チャング）を奏でながら、音楽を探求するベヨンジンさんをゲストに迎え、皆様をカタリの世界へご案内したいと思います。拍子木のカンカン…という音が響き渡ると、そこはもうカタリの世界です。百聞は一見にしかず。ぜひ会場へお越し下さい。楽器紹介、トーク、演奏、カタリなど内容盛り沢山。乞うご期待！

裴永珍（ベヨンジン）



韓国古来の伝統楽器であるチャング（杖鼓）の演奏家。現代杖鼓奏者。子供の頃ソングジュの農楽競演大会で最優秀賞・大賞を受賞。音楽の教員資格と実技講師資格、韓国文化観光部主催の国楽講師資格取得。教育庁附属機関・各教育機関での指導や、日韓中を行き来して公演活動をしてきた。その間に日本文化に魅了され、現在日本で伝統音楽の演奏や指導、様々なジャンルの演奏家との共演を通して、日本拠点にアジアの伝統音楽の新たな試みと独自の音世界を探求している。隣あうアジアの国々の民族楽器による新たなアコースティック集団「Project group アジ縁」主宰。